




“Super Brain1” 機器トラブル解決マニュアル

2024.04.01

【お問い合わせ内容】	原因 と 対策
<p>1. ・イヤホンの使用時間が短時間 (約4時間半位)しかもたないのですが ・「短時間でブツブツ音になる」</p> <p>〔※詳細説明 ①／③〕</p> 	<p>※イヤホントラブルの〔原因〕</p> <p>①充電不足(本体・トランスミッター・イヤホン) →再度フル充電してみてください</p> <p>②SB1本体の充電をACコンセントから充電する場合、「純正のACジャック(付属品)」を使用していますか?(市販品は使用不可)</p> <p>③充電の金属部分の汚れ 〔対策〕として、綿棒にアルコールをつけて、両者(イヤホンとBOX)の金属部分を浴拭き取って再度フル充電をしてみてください。</p> <p>④SB1本体とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が抜けかけていないか</p> <p>★それでも解決しない場合は→  〔0120-977-801〕</p>
<p>2. イヤホンの 片方からしか音が聞こえない</p> <p>〔※詳細説明 ②〕</p>	<p>①SB1本体とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が抜けかけていないか</p> <p>②イヤホンスイッチに指が触れて片方のスイッチが切れている場合→一度BOXに戻してフタをしてから取り出す(自動でONになる)</p>
<p>3. トランスミッターのペアリングができない ●青色の早い点滅が止まらない) ●赤と青のランプの点滅を繰り返す</p> <p>※機器に「付属のインナーイヤホン」以外のイヤホンはペアリングできない場合があります</p>	<p>→ 一度イヤホンをBOXに戻してフタをしてから取り出す</p> <p>→ TX(発信)にセットされているか確認</p>
<p>4. うなり音が聞こえない</p> <p>〔※詳細説明 ④〕</p>	<p>〔原因〕両方のイヤホンのスイッチがOFFになっている</p> <p>〔対策〕一度BOXに戻してフタをしてから取り出す</p>
<p>5. うなり音が途切れて聞こえる</p> <p>〔※詳細説明 ⑤〕</p>	<p>〔原因〕片方のイヤホンのみON／もう片方がOFF状態 → 途切れ音となる</p> <p>・イヤホンが共にOFF状態→音が聞こえない</p> <p>〔対策〕一度イヤホンをBOXに戻してフタをしてから取り出す</p>

	<p>★それでもダメならバッテリー不良・消耗時期にある可能性あり→  [0120-977-801]</p>
<p>6. モードボタンを押しても</p> <p>モードが変わらない (聞こえない)</p> <p>※モード音は右側のイヤホンからしか聞こえません。イヤホンは必ず左右セットで耳に装着してください。</p>	<p>[原因] 充電が100%されていない可能性がある</p> <p>[その他の対策]</p> <p>①本体機器とトランスミッター(Bluetooth)の接続端子(約5cm)が奥まで差し込めていない</p> <p>②イヤホンと充電BOXの金属部分[この金属部分～充電される]に汚れが付着するとうまく充電できません。綿棒にアルコールをつけてクリーニングする</p>
<p>7. 音が聞こえにくい</p> <p>※鼓膜が完全に機能していない場合は、この装置は使用をお勧めしません。</p>	<p>③「純正のACジャック」を使用していますか? (市販品は不可)</p> <p>④ボリュームを(本体とイヤホン共に)“大”にしても同じ?</p> <p>⑤他の人に一度聞いてもらう</p> <p>★それでもダメならバッテリーの[不良・消耗時期]の可能性あり→  [0120-977-801]</p>
<p>8. “Super Brain1”本体の充電をしながら使用するとジー、ジー、ジーとノイズが聞こえる</p>	<p>[原因] ※この機器は充電しながら使用はできません</p>
<p>※充電が100%できていないと、途中で作動異常が起こります</p> <p>[異常現象例] ※十分に充電しても、</p> <p>①途中でSB1本体のランプが点滅しモードボタンが切替え不能となる</p> <p>②短時間で使用不能となる</p> <p>③短時間でブツブツ音がする</p> <p>④うなり音が途切れて聞こえる</p> <p>★充電に際しては  市販の「USBハブコネクタ(4穴)」のご利用をオススメします。(同時に全ての充電が可能)</p>	<p>ACジャックでコンセント差込口にさして充電している場合 →</p> <p>“Super Brain1”に付属の「専用ACジャック(純正品)」(四角いタイプ)を使用していますか? ※専用ジャック以外の市販品の場合は、バッテリーの仕様が異なる為に100%の充電ができません。</p> <p>[※飛行機内で発火が問題となる「リチウムイオン電池」と異なり、“Super Brain1”には「ニッケル水素電池」を使用しているため、専用のACジャック以外のものでは100%の充電が得られません。]</p>

	<p>※機器の付属の純正品以外を使用すると、充電が100%行われなため、短時間で使えなくなります。</p>
<p>●“Super Brain1”本体背面の 緑色の充電ランプが完了しても消えない</p>	<p>※充電完了しても緑のランプは消えません</p>
<p>●インナーイヤホンの手元スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・切る時は指で押し続けると「PowerOFF」のメッセージが聞こえます ・入れる時は指で押し続けると「PowerOFF」のメッセージが聞こえます <p>〔結論〕</p> <p>手元スイッチは使用せず、 「イヤホンBOX」に収納する習慣にする (取り出したら自然にPowerONになります)</p>

“Super Brain1”のインナーイヤホン

- ① 「短時間で直ぐ聞こえなくなる」
- ② 「片方のイヤホンが聞こえない」
- ③ 「短時間でブツブツ音になる」

等の原因について

① 「短時間で直ぐ聞こえなくなる」場合は、

充電器との接触する**金属端子部分**に**汚れ(汗油・ホコリ等)**が付着している場合が考えられます。

→ この場合は「うまく充電できていないので直ぐに使えなくなる」

※「接触不良による不具合」の場合は、インナーイヤホンが**うまく充電できない**ため、イヤホンBOXのフタを開けた瞬間に**一瞬つく赤いランプが点灯しません**。

対策 → ※その場合は、綿棒に**アルコール**等をつけて**金属部分を軽く磨いて**再度イヤホンBOXに戻して、フル充電してから再度お試し下さい。

② ★「片方のイヤホンが聞こえない」場合は、

※“Super Brain1”本体とトランスミッター（発信器）との**接続コード端子**が**抜けかけていないか**確認ください。

③ ★「短時間でブツブツ音になる」場合は、

※機器に付属の「**専用ACアダプター**」を使用しているかどうか確認ください。

市販品のACアダプターではうまく充電できない場合があります。

(その場合、短時間で充電切れとなり「ブツブツ音」になる)



“Super Brain1”のインナーイヤホン

- ・④「うなり音が聞こえない」
- ・⑤「うなり音が途切れた音で聞こえる」

等の原因について

原因 ④ 「うなり音が聞こえない」という場合は、

インナーイヤホンの両方のスイッチがONになっていないケースがあります。

対策 → ※指先を接触状態で「コネクティド(接続完了)」の音が出るまで待つ
か又は、
一度イヤホンBOXに戻してフタをしてから再度イヤホンを取り出す
(自動でONになっています)

原因 ⑤ 「うなり音が途切れて聞こえる」場合は、

インナーイヤホンの片方のスイッチだけがONになってないケースがあります。

というのは“Super Brain1”は、通常は

①イヤホンをイヤホンBOXから取り出して耳に装着する
(ケースから取り出すと自然にON状態になっている)



②続いてトランスミッターのスイッチをON



③最後に“Super Brain1”本体のスイッチをONすると、
自然にうなり音が聞こえてきます。



しかしながら、

- ・両方のイヤホンがOFFの場合は、全く音が聞こえず、
- ・片方のイヤホンのみのスイッチがOFFになっていると、
→ 音の途切れたうなり音となり、
〔本来のうなり音＝音が途切れない連続音〕が聞こえません。

対策 → ※★その場合はいったんイヤホンをイヤホンBOXに戻してから、
再度取り出して耳に装着してください。
〔ケースから取り出したら自動でONになっています〕

“Super Brain1”本体・バッテリー の充電の仕方についての注意事項

“Super Brain1”のバッテリーは「**ニッケル水素電池**」を使用しています。

その理由は、ご存じのようにスマホ・携帯等に使用される「**リチウムイオン電池**」は特に飛行機等の中で**発火の恐れ**があるため**運送業者に輸送を拒否**されるためです。従って、こうしたトラブルを避ける為にあえてこの“Super Brain1”はニッケル水素電池を使用しているのです。

ここで「ニッケル水素電池」と「リチウムイオン電池」との充電の際の**特徴の違い**を下記に明記します。

種類	ニッケル水素電池	リチウムイオン電池
安全性	・ 発火や爆発の危険性がほとんどない	・高温で 発火や爆発の危険性あり ・過充電や過放電でも 発熱の恐れ があります。
充電のしかた	<p>★電池を使い切らず、こまめに充電すること。</p> <p>[※電池容量の30%以上で使用すること]</p> <p>電池の容量が少なくなっても更に放電させようとする(過放電状態)と寿命が短くなります</p> <p>★使わずに放置される時間が長くなると容量の自然減少の度合いが大きい傾向にある</p> <p>・1年以上、使用のない場合には部品劣化や過放電などにより、電池性能が劣化することがある</p> <p>★直射日光・高温・多湿での使用は厳禁</p>	<p>★100%充電されているのに充電を継続することを「過充電」といいます。この過充電は、電池の異常発熱を引き起こし、それが発火につながることもあります。</p> <p>※充電する際は8割程度で充電を止める</p> <p>★0%の状態もまた寿命を縮める要因のひとつです。充電0%が継続されることで「過放電」が起こり、過放電状態が続くと必要最低限の電圧を下回る「深放電」状態になります。深放電になるとリチウムイオン電池は著しく劣化し、再び電気を貯めることは難しくなる。となります</p>
寿命の目安	・ 使用可能時間が半分程度 になった時は バッテリー交換時期	